

製品名: ATP6V0D1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87752**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:40 kDa; Observed MW:40 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATP6V0D1
別名	P39; VATX; VMA6; ATP6D; ATP6DV; VPATPD
遺伝子 ID	9114
SwissProt ID	P61421
免疫原	ヒト ATP6V0D1 の組み換えタンパク質

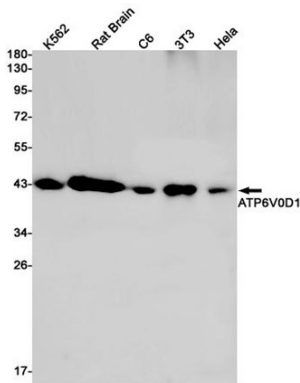
背景

この遺伝子は、真核生物の細胞内小器官の酸性化を媒介するマルチサブユニット酵素である液胞 ATPase (V-ATPase) の成分をコー

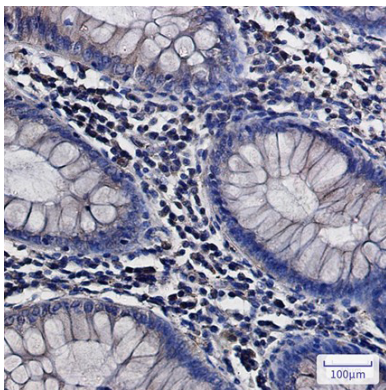
ドしています。V-ATPase 依存性の細胞内小器官の酸性化は、タンパク質の選別、チモーゲンの活性化、受容体を介したエンドサイトーシス、シナプス小胞のプロトン勾配の生成などの細胞内プロセスに必要です。V-ATPase は、細胞質 V1 ドメインと膜貫通 V0 ドメインで構成されています。V1 ドメインは、3つの A サブユニット、3つの B サブユニット、2つの G サブユニット、および C、D、E、F、H サブユニットで構成されています。V1 ドメインには ATP 触媒部位が含まれています。V0 ドメインは、a、c、c'、c''、d の5つの異なるサブユニットで構成されています。多くの V1 および V0 サブユニットタンパク質の追加アイソフォームは、複数の遺伝子または選択的スプライシングを受けた転写バリエーションによってコードされています。このコードされたタンパク質は D サブユニットとして知られており、普遍的に存在します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

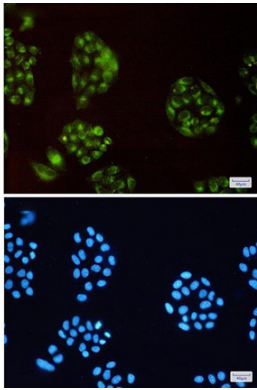
画像データ



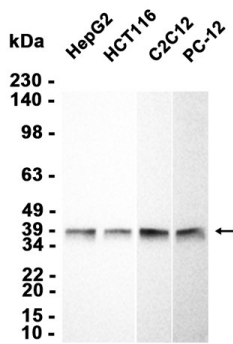
ATP6V0D1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 細胞溶解物中の ATP6V0D1 のウエスタン ブロット検出。



AMRe87752 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。



AMRe87752 抗体 (緑) と DAPI (青) を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。



AMRe87752 を 1:1000 で使用して、HepG2、HCT116、C2C12、PC-12 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。